

## 令和5年度第2回利益相反マネジメント委員会 議事録

### 1 開催日時

令和6年1月19日（金）午後1時30分から午後2時まで

### 2 開催場所

青海フロンティアビル14階

### 3 出席者

#### (1) 委員

板倉委員長、小澤委員、小田委員、佐藤委員（外部委員）

#### (2) 事務局

デフリンピック準備運営本部総務部総務グループ

### 4 議事録

#### ○板倉委員長

ただいまから、公益財団法人東京都スポーツ文化事業団デフリンピック準備運営本部「令和5年度第2回利益相反マネジメント委員会」を開催いたします。まず、事務局より資料及び定足数の確認があります。

#### ○事務局

まず、資料の確認をいたします。資料は事前にメールにて送付しております。

はじめに会議次第がございます。

続きまして、委員名簿及び本委員会の設置要綱がございます。

続きまして報告事項1「利益相反管理チェックシートの結果について」がございます。

最後に報告事項2「第3四半期の契約調達案件に係る利益相反取引等の該当有無について」がございます。

会議資料は以上ですが、不足ございませんでしょうか。

続いて「定足数の確認」をいたします。

委員数は、4名です。利益相反マネジメント委員会設置要綱第5条の規定より、定足数は委員の過半数となっております。

3名が定足数となりますが、本日は4名全員御出席でございますので、定足数を満たしております。従いまして、本日の委員会は有効に成立することを御報告いたします。事務局が

らは以上です。

○板倉委員長

それでは、議事に入ります。

報告事項1「利益相反管理チェックシートの結果」について、説明をお願いします。

○小田総務グループマネージャー

第3四半期に行ったチェックシートの結果について報告いたします。

チェックシートの実施が初回だったこともあり、定義等について十分に浸透しておらず、×を付けた職員も数名いました。なお、×を付けた職員には、チェックシートを実施した結果、制度等を把握できたか個別に確認を行い、理解できていることを確認しています。

今後も四半期に一度チェックシートを実施するため、理解を深めていただくとともに、来年度体制が変わるタイミング等で改めて研修を行い、職員の理解促進を図りたいと思います。

なお、チェックシート内の「4 承認・報告等」(1)に記載の「役職員等の利益相反に該当する恐れがある場合、事前に利益相反マネジメント委員会での審査を行い、妥当性を判断しているか。」という文言について、チェックシートを実施した理事から、自分たちは審査を受ける側であるため、「審査を行い」ではなく「審査を受け、妥当性を確認しているか」と修正すべきではないかという御意見いただきましたので、今回は該当箇所を修正した上で実施できればと思っています。

また、この項目は利益相反に該当する恐れがある場合についての事項であり、該当する案件がなければ本来は該当なしになると思いますので、記載の方法についても、チェックシートを配付する際に周知したいと思います。

○板倉委員長

本件に関しまして、御質問、御意見等をお願いいたします。

○小澤委員

定義等について×と回答した方がいましたが、来年度人事異動もあるため、職員の理解が進むよう取り組んでいただきたいと思います。

○小田総務グループマネージャー

新年度に改めて研修等を行うとともに、引き続きチェックリストを活用し、丁寧に周知することが必要だと考えています。

○板倉委員長

来年度は、東京都職員以外も組織に加わる予定であるため、着任当初に研修を実施するとともに、定期的に研修を繰り返していくことが重要だと思います。固有職員として採用する方もいるので、コンプライアンスへの意識を再度徹底する必要があると思います。

第4四半期のチェックシートについて、先ほどの修正箇所以外には基本的には同じでしょうか。

○小田総務グループマネージャー

先ほど御説明した点以外では変更はありません。実施結果については、来年度の利益相反マネジメント委員会で報告させていただきます。

○板倉委員長

他にはよろしいでしょうか。

続きまして、報告事項2「第3四半期の契約調達案件に係る利益相反取引等の該当有無」について、説明をお願いします。

○小田総務グループマネージャー

第3四半期の契約実績について報告いたします。

まず、役職員の皆様に御提出いただいた自己申告書の結果を集約し、利益相反取引を管理すべき対象を一覧化しています。取扱いに注意が必要な個人情報であるため、委員の皆様には画面のみで共有させていただきます。理事、監事の方々は様々な役職に就かれているため、管理の対象が多くなっています。また、自己申告書には、職員の前歴等も含まれています。当該グループにおいて契約があった場合は管理が必要となってきますので、自己申告書を基に確認を行ってきました。

結果として、第3四半期において、このリストに記載されている取引相手との契約実績はありませんでした。

8月から準備運営本部が本格稼働しましたが、利益相反管理にかかる仕組みが整う前までの8月、9月の実績についても、利益相反取引が疑われる相手との契約実績はありませんでした。

○板倉委員長

本件に関しまして、御質問、御意見等をお願いいたします。

(質問・意見なし)

それでは、「その他」としまして、1点共有させていただきます。

現在、令和6年度の固有職員の採用を進めております。採用手続きに当たっては、採用に関して1回、配置に関して1回、計2回本委員会を開催し、御審議いただく予定です。

共有は以上となります。

皆様から何か御意見・御質問等、何かございますでしょうか。

せっかくの機会ですので、今回の議案に限らず、何かございましたら、お願いいたします。

(意見・質問なし)

それでは最後に、専門家の視点から御意見等お伺いできればと思います。佐藤先生、よろしくお願いいたします。

○佐藤委員

詳細にチェックすることは大変だと感じますが、デフリンピックが信頼を得ていくためには、非常に重要なことだと思います。引き続き適切な管理をよろしくお願いいたします。

○板倉委員長

佐藤先生ありがとうございました。以上を持ちまして、本日の委員会は終了といたします。貴重なお時間をいただき、誠にありがとうございました。